

< 先進医療ってどんな治療法ですか？ >

F P ネットワーク神奈川会員 藤原 洋子

「先進医療」という言葉を、テレビやインターネットでも良く目にします。医療保険やがん保険の「先進医療特約」でご存知の方もいらっしゃるかと思います。その言葉の響きから、「最先端の医療技術で、大きな費用がかかりそう。」というイメージがあるかもしれません。ここでは、先進医療とはどのようなものか、その種類と費用について紹介します。

■先進医療は、公的医療保険制度の「評価療養」

先進医療は、厚生労働大臣が定める高度な医療技術のことで、「評価療養」の一つです。今の時点では保険給付の対象になっていませんが、将来的に公的医療保険制度の対象となるかどうか評価が行われています。有効性や安全性を守るという観点から、医療技術ごとに、対象となる疾患や症状、実施する医療機関が定められ、また、随時見直しされています。

■先進医療にかかる費用は？

令和2年2月1日現在で、87種類の先進医療が実施されています。先進医療にかかる費用は、種類や病院によって異なります。全額が自己負担になりますが、先進医療以外の診察や検査、投薬、入院料など一般の治療と共通する部分は健康保険が適用されますので、一部負担金を支払うことになります。

■先進医療技術の実施件数は？

先進医療にはA、Bの2種類があります。先進医療Aは29種類あり、未承認などの医療品・医療機器の使用、適応外の使用を伴わない医療技術（先進医療Bを除く）、また未承認などの体外診断薬、検査薬の使用、適応外の使用を伴う医療技術で、人体への影響が極めて小さいもの、と定義されています。

カルチャークラブ

先進医療 B は 58 種類あり、未承認などの医療品・医療機器の使用、適応外の使用を伴う医療技術（先進医療 A を除く）、また未承認などの医療品・医療機器の使用、適応外の使用を伴わない医療技術で、実施環境や技術の効果などについて重点的な観察や評価が必要なものとされています。

平成 30 年 7 月 1 日から令和元年 6 月 30 日までの 1 年間に実施された先進医療 A のうち、年間実施件数が多いものは以下のようになっています。

1. 多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術

年間実施件数：33,868 件

技術料の平均額：67 万 8,496 円

平均入院期間：1.1 日

実施医療機関数：883 機関

2. 陽子線治療

年間実施件数：1,295 件

技術料の平均額：269 万 7,658 円

平均入院日数：19.8 日

実施医療機関数：15 機関

3. MRI 撮影及び超音波検査融合画像に基づく前立腺針生検法

年間実施件数：821 件

技術料の平均額：10 万 7,661 円

平均入院日数：2.5 日

実施医療機関数：18 機関

4. 重粒子線治療

年間実施件数：720 件

技術料の平均額：308 万 9,343 円

平均入院日数：9.6 日

実施医療機関数：6 機関

カルチャークラブ

■先進医療の内容は？

もっとも実施件数が多い『多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術』は、主に白内障に対して行われる先進医療で、白く濁った水晶体の代わりに、人工的なレンズを挿入する方法です。人工的なレンズの種類である多焦点眼内レンズは、単焦点眼内レンズと比べると、近くにも遠くにもピントを合わせることができるので、手術後の患者さんのストレスを少なくすることが可能になるといわれています。

陽子線治療、重粒子線治療は、どちらもがんに有効な放射線治療です。重粒子線治療は、炭素イオンを加速してがん細胞に照射します。従来の放射線治療に比べて、細胞をねらうことができるので身体への負担が少なく、体の奥のがんを治すことに適しているといわれています。陽子線治療は、水素の原子核を加速させて治療を行います。

MRI 撮影及び超音波検査融合画像に基づく前立腺針生検法は、MRI 検査の画像を超音波画像に組み合わせて表示し、針生検を行います。前立腺がんの早期発見、診断ができるようになりました。

■先進医療にどう備える？

先進医療は、保険診療の対象ではありませんので全額自己負担になります。数百万円の技術料が必要になるものもありますので、費用が心配になるかもしれません。ただ、先進医療は、対象となる病気や実施している医療機関が限定されていますので、誰でも利用できる治療とは言えません。

また、「多焦点眼内レンズを用いた水晶体再建術」は2020年4月より先進医療から外れることになりました。4月以降は先進医療特約などからの保険金の支払いは受けられなくなります。

医療保険やがん保険には、「先進医療特約」をつけることができますし、単独で加入することができる保険商品もありますが、先進医療特約の保険料が安いのは、利用する確率が低いということでもあります。ただ、経済的な備えがあれば治療の選択肢が広がる可能性もあるので特約で備えたい場合には、既加入の保険内容を確認してみると良いでしょう。保険の「先



NPO法人 F P ネットワーク神奈川

カルチャークラブ

進医療特約」は、契約後につけることや、以前の古い内容から新しい内容へ変えることができる場合もあります。

高額な費用がかかりそうなイメージのある先進医療ですが、数千円、数万円の技術料で受けられるものもあります。預貯金でまかなえるかなども確認されて、ご自分に合った備えをご検討下さい。

N P O 法人 F P ネットワーク神奈川

横浜市西区桜木町 7-42 八洲学園横浜ビル 7 階

TEL 045-620-3690 FAX 045-620-3695 メール info@fpnk.org